

第65回 患者中心の医療を学ぶ会

患者と医療者の協働を
目指した活動を熱く語る

講師：患医ねっと 鈴木 信行さん

日時：平成30年**6月21日(木)**
午後6時30分～



市民向け講演会の様子

場所：渋谷区文化総合センター学習室1

参加費：2000円(学生1000円)

ネットワーキング(参加費3000円)

参加申込み先：info@jppac.or.jp

氏名 勤務先をご記入下さい

主催



NPO法人

患者中心の医療を共に考え

共に実践する協議会

患者と医療者がともに 意識と行動を変える



大学での講義の様子

開催要旨

患者「協働」の医療。

それは、患者と医療者が、ともに医療をつくっていく姿。

健康に向けて、関わる一人ひとりが、意識と行動を変えていく社会。

身体障がい者、がん患者という立場から、日々精力的に日本を飛び回り、医療者との対話の場を作り、ともにする研修のスタイルを提案します。

今回の講演から、一人の市民として、あなたは何を感じ、明日からどう意識と行動が変わるでしょうか。その刺激を受けに、ぜひご参加ください。

鈴木信行さんプロフィール
1969年生まれ 東京都在住
二分脊椎症による身体障がい者
精巣がん 甲状腺がん(S4治療中)
患医ねっと代表
ペイシェントサロン協会 会長
日本二分脊椎症協会 元会長
精巣腫瘍患者友の会 副代表
NPO法人患者スピーカーバンク前理事長
北里大学(薬)・上智大学(看)非常勤講師
元第一製薬(株)研究所社員

会場MAP



7月学ぶ会予定 (平成30年7月11日(水)午後6時30分～)

仮題:「日本のがん医療を変え、がんになっても生きがいのある社会
の実現」「医薬品開発に患者の声を入れる」

講師: NPO法人肺がん患者の会ワンステップ 長谷川一男さん